

2024年4月23日

新ウランバートル国際空港が SKYTRAX「4 スターエアポート」獲得！

成田国際空港株式会社（NAA）と本邦 3 社（三菱商事株式会社、日本空港ビルデング株式会社、株式会社 JALUX）およびモンゴル政府と合併で設立した New Ulaanbaatar International Airport LLC（以下「NUBIA 社」）が運営する新ウランバートル国際空港（正式名称：チンギスハーン国際空港）が、この度、空港の施設やサービスなどの水準を評価する第三者評価機関である、英国の SKYTRAX（スカイトラックス）社が実施する“Skytrax Audit”において、モンゴル国の空港として初めて「4 スターエアポート」を獲得いたしました。



写真：2024年4月17日、フランクフルトで開催された SKYTRAX 授賞式の様子

4 スターエアポートは、ヨーロッパやアジアの名立たる空港も受賞しており、世界標準を超える品質・サービスレベルを提供している証であり、モンゴル国の空港での 4 スターエアポート獲得は今回が初めてです。

開港以降、NUBIA 社が中心となり、空港関係事業者（モンゴル政府関係者、エアラインやテナント等）とともに旅客の快適性に繋がるサービスレベルの向上、および快適性を追求した施設改善に日々努めてきました。NUBIA 社での取り組みに加え、**NUBIA 社の株主でもある当社ならびに本邦 3 社の空港運営に関する知見も導入した結果、ターミナルの清潔さ・混雑対応・トイレや喫煙所等の施設表示の分かり易さ等、ソフト・ハード両面で高く評価され、今回の 4 スターエアポート獲得に至りました。**

NAA 成田国際空港株式会社

〒282-8601 千葉県成田市成田国際空港内 NAA ビル
URL : <https://www.narita-airport.jp/ja/>

NUBIA 社としては、引き続き空港関係事業者とも連携し、安全・安心な空港運営を最優先にサービスレベルの維持・向上、快適性に繋がる施設改善を図り、5 スターエアポート獲得を目指すこととしています。

新ウランバートル国際空港における 2023 年度の旅客需要は、コロナ前(2019 年:162 万人(旧空港))を上回る水準 (174 万人) となっており、NUBIA 社としては、モンゴル国が掲げる観光促進政策とも連携し、今後も引き続き旅客需要の増加に取り組んでいき、同時に、同空港の運営を通じてモンゴル国の持続可能で安定的な社会と暮らしの実現に貢献していくこととしています。

New Ulaanbaatar International Airport LLC 社 概要

本店所在地:	モンゴル国 トゥブ県
創立:	2019 年 7 月 1 日
事業概要:	新ウランバートル国際空港(チンギスハーン国際空港)の運営等
出資構成:	Japan Airport Management LLC : 51.0% (三菱商事(株)、NAA、日本空港ビルデング(株)、(株)JALUX の出資による特別目的会社) Khushigiin Khundii Airport, State Owned LLC : 49.0% (モンゴル国政府出資による特別目的会社)